

1.神戸地域ビジョン委員会の取り組み

1. 第3期神戸地域ビジョン委員会の活動
2. ビジョン実践活動
 - (1)グループ会合
 - (2)夢会議
 - (3)市民農園マップ等の作成、配布
3. 神戸地域ビジョンネットワークによる連携・交流

1 第3期神戸地域ビジョン委員会の活動

「楽しいまち・神戸」の実現に向け、「できるところからはじめましょう」と様々な取り組みを行ってきている神戸地域ビジョン委員会。

第2期委員会の任期満了を受け、平成17年度、市内各地で地域づくりの実践に取り組む120名の第3期ビジョン委員の活動が開始された。平成18年度は、その第3期委員の2年目にあたり、9つのグループによって、より具体的に踏み込んだ活動が実施された。

2 ビジョン実践活動

(1) グループ会合

第3期委員会では9つのグループに分かれ、それぞれが会合を持って、活動を展開した。

「神戸経済の活性化」では、商店街の活性化を目指して、NPOと商店街の方々が協力して、取り組んでいる様子を調査・研究した。

「グローバルな魅力づくり」では、留学生と県内施設を見学し、また、文化や食の交流を行った。

「環境・循環型社会」では、リサイクル施設の見学会やごみ、資源に関する研修会を開催し、家庭でのゴミ減量化の普及に努めた。

「農都・神戸づくり」では、神戸で収穫した農産物のPRをかねて体験ツアーを実施し、また、農水産物の直売を行った。さらに、市民農園マップの編集に協力した。

「六甲山を活かすプログラム」では、「六甲山の楽しみ発見ウォーキング（新緑編）」を企画し、実施した。

「コミュニティの活性化」では、防災福祉コミュニティに対するアンケートの調査結果を集計し、地域コミュニティの活性化についてまとめた。

「子育ての支援」では、「灘・夢ナリエ」に参加し、子どもたちが安全に楽しく遊べる場を提供したほか、親子対象のクッキング教室を企画し、実施した。

「高齢者をお世話する」では、高齢者の口腔ケア、食育など様々なテーマでの「介護予防」についての研修会を開催した。

「青少年育成・居場所づくり」では、アートを中心に子どもたちが参加し、楽しんで自分を表現し、発表できる居場所づくりに取り組んだ。

(2) 夢会議

地域ビジョン委員だけでなく、より多くの県民に活動を知ってもらい、参加していただくことを目的に開催されたのが、神戸地域夢会議。

第3期神戸地域ビジョン委員会の全グループが参加し、他の様々な団体の協力をいただいて開催した「ゆめまつり～神戸地域夢交流・ともに神戸の未来を描こう～」は、多くの人が集まり、活気溢れた交流の場となった。

また、各グループでは「六甲山楽しみ発見ウォーキング（新緑編）」、介護予防のための「口腔ケア研修会」、「食育の研修会」、「骨粗しょう症研修会」、「介護保険制度についての研修会」、「ごみと資源とリサイクル研修会」、「環境・循環型ライフスタイルづくり見学会」、「第4回子どもがつくる人・まち・こころ」、「味噌づくり・イチゴ狩り体験ツアー」を開催し、多くの人に参加した。

(3) 市民農園マップ等の作成、配布

「農都・神戸づくり」は、市民農園を広め農業をより身近に感じてもらいたいという思いから、神戸県民局が制作した市民農園マップの編集に協力し、「ゆめまつり」や「味噌づくり・イチゴ狩り体験ツアー」でPRした。

「コミュニティの活性化」は、防災・防犯活動についてのアンケート調査を行い、その結果を調査報告書としてまとめ、「ゆめまつり」で配布した。

3 神戸地域ビジョンネットワークによる連帯・交流

平成13年度から発行している神戸地域ビジョンネットワーク情報誌「神戸ゆめネット」は、18年7月、10月、19年1月、3月に発行し、夢会議等県民行動プログラムに関する最新情報、委員等の所属団体の活動紹介、イベント情報などを掲載し、地域づくりの実践活動に取り組む団体・グループ・個人の連携・交流を進めた。

また、15年1月に開設されたWEB版神戸ゆめネットでは、神戸地域ビジョンや県民行動プログラムなどの概要、情報誌「神戸ゆめネット」の内容、各種イベント開催の情報などをインターネット上で提供した。